

工事設計書

				課長		課長補佐		主任・係長		審査者		検算		設計者	
--	--	--	--	----	--	------	--	-------	--	-----	--	----	--	-----	--

工事名称 津川水道施設 伊勢宮橋橋梁添架配水管撤去工事

R8上水工 第6号

工事費総額

¥ [REDACTED]

(内訳) 工事価格

Y

消費税

Y

発注者名 阿賀町水道事業 阿賀町長 神田 一秋
工 期

工事種類： 水道工事(水道実務必携基準)
工種区分： 構造物工事(浄水場等)

工事場所	阿賀町	津川	4区・6区
場所名称	阿賀町	津川	4区・6区

工事概要

変更設計

既設橋梁添架管撤去工

ダクタイル 鋳鉄管 $\phi 200\text{mm}$ L=14.5m

同上支持金具 L=14.5m

排泥設備設置工事

地下式消火栓 $\phi 75\text{mm}$ N=1カ所

契 約 情 報 総 括 表

		当初	第1回変更(増・減)		第2回変更(増・減)		第3回変更(増・減)	
積算段階	A 積算工事価格							
	B 消費税相当額							
	C 積算額							
契約段階	D 工事価格	0						
	E 消費税相当額	0						
	F 契約額	0						
	G 増減							
請負比率	H 0	B=A×0.1 C=A+B D=Aに対する応札額 E=D×0.1 F=D+E	B1=A1×0.1 C1=A1+B1 D1=A1に対する応札額 E1=D1×0.1 F1=D1+E1		B2=A2×0.1 C2=A2+B2 D2=A2に対する応札額 E2=D2×0.1 F2=D2+E2		B3=A3×0.1 C3=A3+B3 D3=A3に対する応札額 E3=D3×0.1 F3=D3+E3	
注) 積算工事価格：落札率を乗じず、消費税等相当額を含まない額。 積算額：積算工事価格に消費税相当額を加算した額。 工事価格：応札額、または積算工事価格に落札率を乗じた額で、消費税相当額を含まない。 契約額：工事価格に消費税等相当額を加算した額。			D 1 算 出	= A1×H = ×0 =	D 2 算 出	= A2×H = ×0 =	D 3 算 出	= A3×H = ×0 =

【工事箇所位置図】



工事仕様総括

本工事は「新潟県土木工事標準仕様書」及び添付の「特記仕様書等」により施工すること。

本工事に係る工事書類については、新潟県土木部の【工事書類作成マニュアル】に準じて作成すること。

施工条件総括表

下記項目、事項のうち○印欄は工事施工にあたって制約等を受けることになるので明示する。

なお、明示事項に変更が生じた場合、明示されていない制約等が発生した時は、発注者と協議し、適切な措置を講ずるものとする。

明示項目	施工条件
I 工程関係	1. 関連する別途工事あり 新潟県が実施する伊勢宮橋修繕工事
	2. 施工時期、時間、方法の制限あり ・時 期： 10月上旬 ・時 間： 無し ・方 法： 新潟県の架設する吊り足場を当該工事で使用する。
	3. 関係機関協議による工程条件あり ・協議内容： 伊勢宮橋修繕工事との工程調整 ・完了予定時期： 10月下旬
	4. その他
II 用地関係 該当する事項無	1. 工事用地等の未処理部分あり ・処理見込時期： ・区 間：
	2. 仮設ヤードの指定あり ・場 所： ・期 間：
	3. その他
III 公害対策関係	1. 公害防止の制限あり（騒音・振動、排出ガス、粉じん、水質等） ・施工方法： ・作業時間：
	2. 家屋等の調査の必要性あり ・方 法： ・範 囲：
	3. その他 ・機械の仕様は排出ガス対策型とする。
IV 安全対策関係	1. 交通安全施設等の指定あり ・交通誘導員 1人体制 （当初設計では4人を計上しています。） ・その他施設：
	2. 近接作業制限あり（鉄道、ガス、水道、電気、電話等） ・内 容： ・工法制限： ・作業時間制限：
	3. 発破作業あり ・保安設備及び保安要員： ・防護工： ・作業時間制限：
	4. 防護施設（落石、雪崩、土砂崩壊等） ・内 容：
	5. その他

明示項目	施工条件
V 工事用道路関係 該当する事項無	1. 一般道路を搬入路としての制限あり ・搬入経路： ・期 間： ・使用後の措置： 2. 一般道路の占有 ・期 間： ・規制条件： ・時間制限： 3. 仮設道路設置 ・工法指定の有無： ・用地関係： ・安全施設： ・工事完了後の「存置」または「撤去」 4. その他
VI 仮設備関係 該当する事項無	1. 仮設備の指定あり 2. 仮設備の条件指定あり 3. 仮設備の転用、兼用あり ・工 種： ・内 容： 4. イメージアップあり ・内 容： 5. その他
VII 残土・産業廃棄物関係	別紙「建設副産物特記仕様書」のとおり
VIII 工事支障 該当する事項無	1. 占有支障物件あり（電気、電話、水道、ガス等） ・内 容： ・移設、撤去、防護方法等： ・時 期： 2. 占有物件重複施工あり ・内 容： 3. その他
IX 排水工 （濁水処理含む）	1. 濁水、湧水処理の特別な対策あり ・内 容：
X 薬液注入関係	1. 薬液注入工法あり ・別紙条件明示による
X I その他	1. 現場発生材あり ・品 名： ・納入場所： 2. 支給品及び貸与品あり ・品 名： ・納入場所： 3. 品質証明の対象工事 4. その他

明示項目	施工条件				
X II 排出ガス対策型建設機械	・ 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付建設省経機発第249号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。 排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」又はこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、或いはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着（黒煙浄化装置付）することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。ただし、これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。 排出ガス対策型建設機械、或いは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督職員に提出するものとする。 <table> <tr> <th>機 種</th><th>備 考</th></tr> <tr> <td> 一般工事用建設機械 ・ バックホウ ・ トラクタショベル（車輪式） ・ ブルドーザ ・ 発動発電機（可搬式） ・ 空気圧縮機（可搬式） ・ 油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの （油圧ハンマ、パイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引拔機、油圧式杭圧入引拔機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機） ・ ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ ・ ホイールクレーン </td><td> ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上260kw以下）を搭載した建設機械に限る。 </td></tr> </table>	機 種	備 考	一般工事用建設機械 ・ バックホウ ・ トラクタショベル（車輪式） ・ ブルドーザ ・ 発動発電機（可搬式） ・ 空気圧縮機（可搬式） ・ 油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの （油圧ハンマ、パイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引拔機、油圧式杭圧入引拔機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機） ・ ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ ・ ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上260kw以下）を搭載した建設機械に限る。
機 種	備 考				
一般工事用建設機械 ・ バックホウ ・ トラクタショベル（車輪式） ・ ブルドーザ ・ 発動発電機（可搬式） ・ 空気圧縮機（可搬式） ・ 油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの （油圧ハンマ、パイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引拔機、油圧式杭圧入引拔機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機） ・ ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ ・ ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上260kw以下）を搭載した建設機械に限る。				
X III 施工方法等	・ 施工条件総括表、図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問解答書に特別に定める場合を除き、仮設、施工方法、その他工事目的物を完成するために必要な手段は、請負者の責任において定める。（建設工事請負基準約款1条第3項による） 但し、撤去する配水管の状態が不明な為、管体の状態によって撤去工法を契約変更する。				

建設副産物特記仕様書

1. 再生材の利用

下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

再生資材名	規 格	使用箇所	再資源化施設名・所在地	備 考
無し				

2. 建設発生土の利用

盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。

発注機関	工事名	発生場所	施工会社名・連絡先	備 考
無し				

3. 建設発生土の処理（再利用）

工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出すること。

受入工事名/施設名称	無し			
工事場所/施設所在地	無し			
連絡先				
受入時間				
受入費用				
仮置場所の有無				
備考				

4. 建設廃棄物の搬出

工事の施工により発生する廃棄物は、下記の場所に搬出するものとし積算している。

搬出する廃棄物名	Co廃材	AS廃材		
処理施設名称	無し	(有) 齋藤砂利		
施設所在地		泉市大蔵字廣瀬島1715		
連絡先		0250-47-2339		
受入時間				
受入費用				
備考		1,500円/t		

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

5. 建設リサイクル法の対象工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化が完了した時は、法第18条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

6. 自ら産業廃棄物を運搬・処理する以外は、委託契約書の写しを提出すること。

7. 協議について

建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定によりがたい場合は、速やかに発注者に報告し、協議すること。

参 考 資 料

この「参考資料」は、入札参加者の適性かつ迅速な見積に資するための資料であり、建設工事請負基準約款第1条にいう設計図書ではない。

従って「参考資料」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は施工条件、地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。

諸経費計算根拠

■経費区分

【工事区分】 = 構造物工事(浄水場等)

【経費年度】 = 2026

■直接工事費など

【直接工事費】 = ■■■■■

【対象管材費】 = (〈直工に含まれる管材費〉 + 〈支給品に含まれる管材費〉) * 0.5
= (■■■■■ + 0) * 0.5
= ■■■■■

【処分費合計】 = 〈直工に含まれる処分費〉 + 〈準備費に含まれる処分費〉
= ■■■■■ + 0
= ■■■■■

【処分費上限1】 = (〈直接工事費〉 - 〈直工に含まれる管材費〉 + 〈対象管材費〉) * 0.03
= (■■■■■ - ■■■■■ + ■■■■■) * 0.03
= ■■■■■

【処分費上限2】 = 30,000,000

【対象処分費】 = ■■■■■ (処分費上限1を超えたため、〈処分費上限1〉を率計算の対象とする)

【処分費超過額】 = 〈処分費合計〉 - 〈対象処分費〉
= ■■■■■ - ■■■■■
= ■■■■■

諸経費計算根拠

■ 共通仮設費

【共通仮設費対象額】 = <直接工事費> - <直工に含まれる管材費> + <対象管材費> - <処分費超過額>

= ■■■■■ - ■■■■■ + ■■■■■ - ■■■■■

= ■■■■■

【補正前共通仮設費率】 = 最低率(対象額 ■■■■■ ≤ 10,000,000 のため)

= ■■■■■

【共通仮設費率】 = 補正前共通仮設費率 × <共通仮設費補正>

= ■■■■■ × 1.2

= ■■■■■

【共通仮設費率額】 = <共通仮設費対象額> × <共通仮設費率>

= ■■■■■ × ■■■■■

= ■■■■■

【共通仮設費計】 = <共通仮設費率額> + <共通仮設費積上額> + <現場環境改善費率額>

= ■■■■■ + 0 + 0

= ■■■■■

■ 現場管理費

【純工事費】 = <直接工事費> + <共通仮設費計>

= ■■■■■ + ■■■■■

= ■■■■■

諸経費計算根拠

【現場管理費対象額】 = <純工事費> - <直工に含まれる管材費> + <対象管材費> - <処分費超過額>

= ■■■■■ - ■■■■■ + ■■■■■ - ■■■■■

= ■■■■■

【補正前現場管理费率】 = 最低率(対象額 ■■■■■ <= 10,000,000 のため)

= ■■■■■

【現場管理费率】 = <補正前現場管理费率> * <工事場所補正> + <緊急工事補正> + <冬期補正> + <真夏日補正>

= ■■■■■ * 1.1 + 0 + 0 + 0

= ■■■■■

【現場管理费率額】 = <現場管理費対象額> * <現場管理费率>

= ■■■■■ * ■■■■■

= ■■■■■

【現場管理費積上額】 = 0

【現場管理費計】 = <現場管理费率額> + <現場管理費積上額>

= ■■■■■ + 0

= ■■■■■

■ 一般管理費

【一般管理費対象額】 = <工事原価> - <処分費超過額>

= ■■■■■ - ■■■■■

= ■■■■■

諸経費計算根拠

【補正前一般管理費率】 = 最低率(対象額 ≤ 5,000,000 のため)

=

【一般管理費率】 = <補正前一般管理費率> * <一般管理費補正前払金支出割合補正> + <一般管理費補正契約保証補正>

= * 1 + 0.0004

=

【一般管理費率額】 = <一般管理費対象額> * <一般管理費率>

= *

=

【その他工事費用】 = 0

【一般管理費等計】 = <一般管理費率額> + <一般管理費調整額>

= + ()

=

■ 工事価格

【工事価格】 = <工事原価> + <一般管理費等計> + <その他工事費用>

= + + 0

=

【消費税】 = <工事価格> * <消費税率>

= * 0.1

=

諸経費計算根拠

【工事費計】 = <工事価格> + <消費税>

= +

=

諸経費

[工事種類]	]	水道工事(水道実務必携基準)	-----	
[工種区分]	]	構造物工事(浄水場等)	-----	
[経費年度]	]	2026	-----	
[共通仮設費補正]	]	1.2	-----	一般交通等の影響あり②, 小数第4位止め, 四捨五入
[共通仮設費補正(週休)]	]	-----	-----	補正しない, 小数第4位止め, 四捨五入
[現場環境改善費区分]	]	-----	-----	計算しない
[共通仮設費補正(被災地)]	]	1	-----	補正しない, 小数第4位止め, 四捨五入
[現場管理費補正(被災地)]	]	1	-----	補正しない, 小数第4位止め, 四捨五入
[現場管理費補正(工事場所)]	]	1.1	-----	一般交通等の影響あり②, 小数第4位止め, 四捨五入
[現場管理費補正(週休)]	]	-----	-----	補正しない, 小数第4位止め, 四捨五入
[現場管理費補正(緊急工事)]	]	-----	-----	補正しない, 小数第4位止め, 四捨五入
[現場管理費補正(冬期)]	]	-----	-----	補正しない, 小数第4位止め, 四捨五入
[現場管理費補正(真夏日)]	]	-----	-----	補正しない, 小数第4位止め, 四捨五入
[一般管理費補正(前払金支出割合)]	]	1	-----	補正しない, 小数第4位止め, 四捨五入
[一般管理費補正(契約保証)]	]	0.0004	-----	金銭的保証を必要, 小数第4位止め, 四捨五入
[法定福利費]	]	1	-----	補正しない, 小数第4位止め, 四捨五入
[建退共制度の掛金]	]	1	-----	補正しない, 小数第4位止め, 四捨五入
[労務者の加入率]	]	0.5	-----	固定値, 小数第4位止め, 四捨五入
[直工に含まれる管材費]	]	████████	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て
[支給品に含まれる管材費]	]	-----	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て
[対象管材費]	]	████████	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て, (経費計算対象に含ま
れる管材費額)				
[準備費に含まれる処分費]	]	-----	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て
[対象処分費]	]	████████	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て, (経費計算対象に含ま
れる処分費額)				

諸経費

[機器費 器費)	]	-----	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て, (下水工事機械設備機
[桁等購入費	]	-----	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て
[支給品等(一般材料費)	]	-----	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て
[支給品等(別途製作の制作費)	]	-----	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て
[支給品等(電力)	]	-----	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て
[無償貸付機械評価額	]	-----	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て
[事業損失防止施設費	]	-----	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て
[鋼橋門扉等工場原価	]	-----	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て
[直工に含まれる現場発生品	]	-----	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て
[現場発生品 発生品を含む)	]	-----	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て, (直工に含まれる現場
[支給品等(共通仮設費)	]	-----	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て
[現場管理費対象外(共通仮設費)	]	-----	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て
[直接工事費	]	████████	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て
[うち材料費	]	████████	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て
[うち労務費	]	████████	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て
[共通仮設費率額	]	████████	-----	自動計算, 整数4位(1千円)止め, 切り捨て
[共通仮設費対象額	]	████████	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て
[共通仮設費率	]	██████%	-----	自動計算, 小数第4位止め, 四捨五入
[現場環境改善費率額	]	-----	-----	計算しない
[現場環境改善費対象額	]	-----	-----	計算しない
[現場環境改善費率	]	-----	-----	計算しない
[共通仮設費積上額	]	-----	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て
[共通仮設費計	]	████████	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て
[純工事費	]	████████	-----	自動計算, 整数1位(1円)止め, 切り捨て

諸経費

[現場管理費率額]	]	■■■■■	-----	自動計算，整数4位（1千円）止め，切り捨て
[現場管理費対象額]	]	■■■■■	-----	自動計算，整数1位（1円）止め，切り捨て
[現場管理費率]	]	■■■■■%	-----	自動計算，小数第4位止め，四捨五入
[現場管理費積上額]	]	-----	-----	自動計算，整数1位（1円）止め，切り捨て
[現場管理費計]	]	■■■■■	-----	自動計算，整数4位（1千円）止め，切り捨て
[うち法定福利費の事業主負担額]	]	-----	-----	自動計算，整数1位（1円）止め，切り捨て
[うち建退共制度の掛金]	]	-----	-----	自動計算，整数1位（1円）止め，切り捨て
[工事原価]	]	■■■■■	-----	自動計算，整数1位（1円）止め，切り捨て
[うち安全衛生経費]	]	■■■■■	-----	自動計算，整数1位（1円）止め，切り捨て
[一般管理費率額]	]	■■■■■	-----	自動計算，整数1位（1円）止め，切り捨て
[一般管理費対象額]	]	■■■■■	-----	自動計算，整数1位（1円）止め，切り捨て
[一般管理費率]	]	■■■■■%	-----	自動計算，小数第4位止め，四捨五入
[契約保証費]	]	-----	-----	一般管理費等に含まれる，整数1位（1円）止め，切り捨て
[一般管理費調整額]	]	■■■■■	-----	自動計算，整数1位（1円）止め，切り捨て
[一般管理費等計]	]	■■■■■	-----	自動計算，整数1位（1円）止め，切り捨て
[その他工事費用]	]	-----	-----	自動計算，整数1位（1円）止め，切り捨て
[工事価格]	]	■■■■■	-----	自動計算，整数5位（1万円）止め，切り捨て
[消費税]	]	■■■■■	-----	自動計算，整数1位（1円）止め，切り捨て
[消費税率]	]	10%	-----	自動計算，小数第2位止め，四捨五入
[工事費計]	]	■■■■■	-----	自動計算，整数1位（1円）止め，切り捨て
[工事落札額]	]	-----	-----	計算しない
[請負比率]	]	-----	-----	計算しない
[落札額消費税]	]	-----	-----	計算しない
[工事請負額]	]	-----	-----	計算しない

総括情報表

事務所名 設計書区分/番号 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 設計書名	020 津川1 (15 新潟県) 2026-08-20		
	当世代	前世代	
前払率 工事種類 工種区分 施工地域・工事場所区分 現場環境改善費補正 一般管理費補正(契約保証) 緊急工事区分による補正 豪雪補正	補正なし 水道工事(水道実務必携基準) 構造物工事(浄水場等) 補正なし する		

本工事内訳書

頁0004

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
既設橋梁添架管撤去工事					
橋梁添架配水管撤去工	1	式		■■■■■	管:■■■■■/処:■■■■■
埋設部分撤去工	1	式		■■■■■	管:■■■■■/処:■■■■■
資材費	1	式		■■■■■	内訳第1号 管:■■■■■
労務費	1	式		■■■■■	内訳第2号
土工費	1		■■■■■	■■■■■	内訳第3号 処:■■■■■
橋梁添架部分撤去工	1	式		■■■■■	処:■■■■■
労務費	1	式		■■■■■	内訳第4号 処:■■■■■
排泥設備設置工事	1	式		■■■■■	管:■■■■■/処:■■■■■

本工事内訳書

頁0005

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
資材費	1	式			内訳第5号 管:
労務費	1	式			内訳第6号
土工費	1				内訳第7号 処:
仮設工	1	式			
工事区域内交通整理工	1	式			内訳第8号

本工事内訳書

頁0006

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【 直接工事費計 】				■■■■■	
うち材料費				■■■■■	
うち労務費				■■■■■	
共通仮設費率額	1	式		■■■■■	■■■■■*■■■■■
【 共通仮設費計 】				■■■■■	
【 純工事費 】				■■■■■	
現場管理費率額	1	式		■■■■■	■■■■■*■■■■■
【 現場管理費計 】				■■■■■	
【 工事原価 】				■■■■■	

本工事内訳書

頁0007

費目・工種・種別・細目	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
うち安全衛生経費				■■■■	
一般管理費率額	1	式		■■■■	■■■■*■■■■
【 調整前工事価格 】				■■■■	
【 工事価格 】				■■■■	調整額 =■■■■
【 消費税等相当額 】				■■■■	■■■■*0.1
【 工事費計 】				■■■■	

施工内訳表

式

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダクタイル鋳鉄異形管 K形 栓 呼び径200mm	1	個	28,300	■	阿賀町上下水道課調査単価 管: ■
管帽鋳鉄管用 MCKP-KG 呼び径 200	2	個	76,250	■	阿賀町上下水道課調査単価 管: ■
【 合 計 】	1	式		■	

施工内訳表

式

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
メカニカル継手工 呼び径200mm 特殊押輪使用 割増率30% 離脱防止継手等による割増30% 耐震型補強金具使用しない	2	口			代価第1号 【水道事業実務必携(R8)】 第一編-第2章-第3節-52頁
【 合計 】	1	式			

施工内訳表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, -, -	12	m			施工第1号 【土木工事標準積算基準書(道路編)(R8)】IV-3-③-3
舗装版直接掘削積込工(小型バックホ) 舗装厚0cm超え10cm以下 バックホ 山積0.08m3[平積0.06m3]	5	m2			代価第2号 【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-165頁
小型バックホ掘削積込工 バックホ 山積0.08m3[平積0.06m3]	4	m3			代価第3号 【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-159頁
管路埋戻・締固め工(機械埋戻・小型バックホ) バックホ 山積0.08m3[平積0.06m3] コンクリート用骨材 砂(洗い) 荒目ロス率: 0.33	4	m3			代価第4号 【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-162頁
発生土運搬工 ダンプトラック2t積 バックホ山積0.08m3[平積0.06m3] DID区間なし 2.0km以下 タイ良好	4	m3			代価第5号 【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-173頁
整地 残土受入れ地での処理, -, -	4	m3			施工第2号 【土木工事標準積算基準書(共通編)(R8)】II-1-②-36
上層路盤工(施工幅1.8m未満) 1層仕上げ 仕上り厚15cm 粒度調整碎石 40mm	5	m2			代価第6号 【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-168頁
下層路盤工(施工幅1.8m未満) 1層仕上げ 仕上り厚20cm クラッシャーラン 40mm	5	m2			代価第7号 【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-168頁
舗装工(人力施工) 車道及び路肩 仕上り厚5cm プライムコート 砂散布あり ⑨密粒度アスコン(13F)	5	m2			代価第8号 【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-177頁

施工内訳表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬工【仮置き場までAS塊の運搬】 タンポトラック2t積 バックホウ山積0.08m3[平積0.06m3] DID区間なし 2.0km以下 天付良好	0.2	m3			代価第9号 【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節- 177頁
積込(ルーズ)【仮置き場でのAS塊の積込み】 破碎岩,土量50,000m3未満	0.2	m3			施工第3号 【土木工事標準積算基準書(共通編)(R8)】II-1-②- 37
殻運搬 舗装版破碎,機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm超)又は(騒音 対策必要),無し,60.0km以下	0.2	m3			施工第4号 【土木工事標準積算基準書(共通編)(R8)】II-2-25-7
アスファルト廃材引取料金 (有)斎藤砂利/五泉市大蔵字廣瀬島1715番地1(0250-47-2339)	0.5	t			県土木 R8.08 処
【 合 計 】	1				

施工内訳表

式

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
添架管切断工 φ 200 ダクタイル鋳鉄管 劣化が著しい状態	14	箇所			阿賀町上下水道課調査単価
切断後鋳鉄管の吊り上げ、積み込み作業 φ 200 ダクタイル鋳鉄管 クレーン付きトラック4.0～4.5t積2.9t吊り	14.5	m			阿賀町上下水道課調査単価
既設支持金具撤去工	14.5	m			阿賀町上下水道課調査単価
支持金具撤去後の橋体補修工 無収縮モルタル等	4	箇所			阿賀町上下水道課調査単価
撤去管運搬処分費 支持金具・撤去管等	1	式			阿賀町上下水道課調査単価 処:
【 合計 】	1	式			

施工内訳表

式

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
水道用耐衝撃性塩ビ管 HIVP 呼び径75 定尺4m	0.25	本			建2026年4月691頁 円 積2026年4月814頁 円 管:
VSジョイント SQVS 呼び径 75	1	個	34,900		阿賀町上下水道課調査単価 管:
ダクタイル鋳鉄異形管 フランジ形 フランジ短管 呼び径75×500mm 7.5K	1	個			建2026年4月999頁 円 積2026年4月111頁 円 管:
メカチーフ型 SQVTF 呼び径 75×75	1	個	58,080		阿賀町上下水道課調査単価 管:
NI形水道用地下式消火栓排気弁 SS355Air町野LL型＋副弁100Hセ ット 75×2 1/2 呼び圧力0.75MPa	1	個	240,000		阿賀町上下水道課調査単価 管:
Kシリーズ WZKR 750×560	1	組	275,000		阿賀町上下水道課調査単価
コンクリート座台 TS 2 φ620×φ320	1	個	10,000		阿賀町上下水道課調査単価
フランジ接合材 7.5K RF型 φ75mm B・N・P含む	2	組	11,500		阿賀町上下水道課調査単価
【 合計 】	1	式			

施工内訳表

式

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径75mm	1	m			代価第10号 【水道事業実務必携 (R8)】 第一編-第2章-第5節-82頁
メカニカル継手工 呼び径75mm以下 特殊押輪使用 割増率30% 離脱防止継手等による 割増を行わない 耐震型補強金具使用しない	4	口			代価第11号 【水道事業実務必携 (R8)】 第一編-第2章-第3節-52頁
地下式消火栓設置工 単口 機械施工	1	箇所			代価第12号 【水道事業実務必携 (R8)】 第一編-第2章-第9節-99頁
仕切弁・空気弁ボックス設置工 角形3号 内径700x500mm	1	箇所			代価第13号 【水道事業実務必携 (R8)】 第一編-第2章-第9節-100頁
【 合 計 】	1	式			

施工内訳表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, -, -	7	m			施工第1号 【土木工事標準積算基準書(道路編)(R8)】IV-3-③-3
舗装版直接掘削積込工(小型バックホ) 舗装厚0cm超え10cm以下 バックホ 山積0.08m3[平積0.06m3]	3	m2			代価第2号 【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-165頁
小型バックホ掘削積込工 バックホ 山積0.08m3[平積0.06m3]	2	m3			代価第3号 【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-159頁
管路埋戻・締固め工(機械埋戻・小型バックホ) バックホ 山積0.08m3[平積0.06m3] コンクリート用骨材 砂(洗い) 荒目ロス率: 0.33	2	m3			代価第4号 【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-162頁
発生土運搬工 ダンプトラック2t積 バックホ山積0.08m3[平積0.06m3] DID区間なし 2.0km以下 タイ良好	2	m3			代価第5号 【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-173頁
整地 残土受入れ地での処理, -, -	2	m3			施工第2号 【土木工事標準積算基準書(共通編)(R8)】II-1-②-36
上層路盤工(施工幅1.8m未満) 1層仕上げ 仕上り厚15cm 粒度調整碎石 40mm	3	m2			代価第6号 【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-168頁
下層路盤工(施工幅1.8m未満) 1層仕上げ 仕上り厚20cm クラッシャーラン 40mm	3	m2			代価第7号 【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-168頁
舗装工(人力施工) 車道及び路肩 仕上り厚5cm プライムコート 砂散布あり ⑨密粒度アスコン(13F)	3	m2			代価第8号 【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-177頁

施工内訳表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬工【仮置き場までAS塊の運搬】 タンポトラック2t積 バックホウ山積0.08m3〔平積0.06m3〕 DID区間なし 2.0km以下 天付良好	0.2	m3			代価第9号 【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-177頁
積込 (ルーズ) 【仮置き場でのAS塊の積込み】 破碎岩, 土量50,000m3未満	0.2	m3			施工第3号 【土木工事標準積算基準書(共通編)(R8)】Ⅱ-1-②-37
殻運搬 舗装版破碎, 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm超)又は(騒音対策必要), 無し, 60.0km以下	0.2	m3			施工第4号 【土木工事標準積算基準書(共通編)(R8)】Ⅱ-2-25-7
アスファルト廃材引取料金 (有)斎藤砂利/五泉市大蔵字廣瀬島1715番地1(0250-47-2339)	0.4	t			県土木 R8.08 処:
【 合 計 】	1				

施工内訳表

式

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員B	4	人			県土木 R8.08
【 合 計 】	1	式			

マニカル継手工
呼び径200mm 特殊押輪使用 割増率30% 離脱防止継手等による割増30%
耐震型補強金具使用しない

施工代価表

【水道事業実務必携(R8)】 第一編-第2章-第3節-52頁 1 口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	0.118	人			県土木 R8.08 0.07*1.3*1.3*1
普通作業員	0.118	人			県土木 R8.08 0.07*1.3*1.3*1
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【 合計 】	1	口			
【 単位当り 】	1	口			

舗装版直接掘削積込工(小型バックホ)
舗装厚0cm超え10cm以下 バックホ 山積0.08m3[平積0.06m3]

施工代価表

代価第2号 頁0019

【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-165頁 100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.56	人			県土木 R8.08
普通作業員	0.85	人			県土木 R8.08
小型バックホ運転 山積0.08m3[平積0.06m3]	0.694	日			代価第5000号 100/144
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	100	m2			
【 単位当り 】	1	m2			

小型バックホウ掘削積込工
バックホウ 山積0.08m3[平積0.06m3]

施工代価表

代価第3号 頁0020

【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-159頁 100 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	2.8	人			県土木 R8.08
普通作業員	7.8	人			県土木 R8.08
小型バックホウ運転 山積0.08m3[平積0.06m3]	2.632	日			代価第5000号 100/38
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	100	m3			
【 単位当り 】	1	m3			

管路埋戻・締固め工(機械埋戻・小型バックホ)
バックホ 山積0.08m3〔平積0.06m3〕 コンクリート用骨材 砂(洗い) 荒目ロス率
: 0.33

施工代価表

代価第4号 頁0021

【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-162頁 100 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	2.5	人			県土木 R8.08 埋め戻し
普通作業員	3.8	人			県土木 R8.08 埋め戻し
普通作業員	3	人			県土木 R8.08 タンバ 締固め
小型バックホ運転 山積0.08m3〔平積0.06m3〕	1.754	日			代価第5000号 投入 100/57
タンバ 運転	3	日			代価第5001号 タンバ 締固め
コンクリート用骨材 砂(洗い) 荒目	133	m3			県土木 R8.08 ロス率0.33
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	100	m3			
【 単位当り 】	1	m3			

発生土運搬工
ダンプトラック2t積 バックホウ山積0.08m3[平積0.06m3] DID区間なし 2.0km以下 天候良好

施工代価表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転	0.75	日			代価第5002号
【 合計 】	10	m3			
【 単位当り 】	1	m3			

上層路盤工(施工幅1.8m未満)
1層仕上げ 仕上り厚15cm 粒度調整碎石 40mm

施工代価表

代価第6号 頁0023

【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-168頁 100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	0.78	人			県土木 R8.08 0.78*1
粒度調整碎石 40mm	19.05	m3			県土木 R8.08 100*(15/100)*(1+0.27)
タンバ 運転	0.45	日			代価第5003号 0.45*1
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	100	m2			
【 単位当り 】	1	m2			

下層路盤工(施工幅1.8m未満)
1層仕上げ 仕上り厚20cm クラッシャーラン 40mm

施工代価表

【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-168頁 100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	0.78	人			県土木 R8.08 0.78*1
クラッシャーラン 40mm	25.4	m3			県土木 R8.08 100*(20/100)*(1+0.27)
タンバ° 運転	0.45	日			代価第5003号 0.45*1
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	100	m2			
【 単位当り 】	1	m2			

舗装工(人力施工)
車道及び路肩 仕上り厚5cm プライムコート 砂散布あり ⑨密粒度アスコン(13F)

施工代価表

代価第8号 頁0025

【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-177頁 100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.4	人			県土木 R8.08 1*100/250
特殊作業員	0.8	人			県土木 R8.08 2*100/250
普通作業員	1.6	人			県土木 R8.08 4*100/250
⑨密粒度アスコン(13F)	12.573	t			県土木 R8.08 100*(5/100)*2.35*(1+0.07)
アスファルト乳剤 PK-3プライムコート用	126	l			県土木 R8.08
振動ローラ運転	0.4	日			代価第5004号 1*100/250
振動コンパクタ運転	0.8	日			代価第5005号 2*100/250
砂散布費	1	式			(労+機)の3%
諸雑費	1	式			(労+機)の17%を上限とする

舗装工(人力施工)
車道及び路肩 仕上り厚5cm プライムコート 砂散布あり ⑨密粒度アスコン(13F)

施工代価表

【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-177頁 100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【 合 計 】	100	m2			
【 単位当り 】	1	m2			

アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬工【仮置き場までAS塊の運搬】
ダンプトラック2t積 バックホウ山積0.08m3[平積0.06m3] DID区間なし 2.0km以下 天候良好

施工代価表

代価第9号 頁0027

【水道事業実務必携(R8)】第二編-第1章-第1節-177頁 10 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転	0.975	日			代価第5002号 0.75*(1+0.3)
【 合計 】	10	m3			
【 単位当り 】	1	m3			

硬質塩化ビニル管据付工
呼び径75mm

施工代価表

代価第10号

頁0028

【水道事業実務必携(R8)】 第一編-第2章-第5節-82頁

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	0.1	人			県土木 R8.08
普通作業員	0.18	人			県土木 R8.08
【 合計 】	10	m			
【 単位当り 】	1	m			

カニカニ継手工
呼び径75mm以下 特殊押輪使用 割増率30% 離脱防止継手等による割増を行わない 耐震型補強金具使用しない

施工代価表

【水道事業実務必携(R8)】 第一編-第2章-第3節-52頁 1 口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	0.065	人			県土木 R8.08 0.05*1.3*1*1
普通作業員	0.065	人			県土木 R8.08 0.05*1.3*1*1
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【 合計 】	1	口			
【 単位当り 】	1	口			

施工代価表

【水道事業実務必携(R8)】 第一編-第2章-第9節-99頁 1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	0.08	人			県土木 R8.08 0.08*1
普通作業員	0.1	人			県土木 R8.08 0.10*1
トラック運転費〔クレーン装置付〕 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	0.31	h			代価第5006号 0.31*1
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【 合計 】	1	箇所			
【 単位当り 】	1	箇所			

仕切弁・空気弁ボックス設置工
角形3号 内径700x500mm

施工代価表

代価第13号

頁0031

【水道事業実務必携(R8)】第一編-第2章-第9節-100頁

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	0.28	人			県土木 R8.08 (0.14+0.05+0.05+0.04)*1
無収縮モルタル 鉄蓋用 (25kg/袋)	0.008	m3			
【 合計 】	1	箇所			
【 単位当り 】	1	箇所			
鉄蓋1個					
上部壁200mm 1個					
下部壁400mm 1個					
底版40mm 1個					

小型バックホ運転
山積0.08m3[平積0.06m3]

施工代価表

代価第5000号 頁0032

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	1	人			県土木 R8.08 指定事項
軽油	17	l			県土木 R8.08 指定事項
小型バックホ(クローラ型) [標準型・排対型(1次基準)] (2026廃止) 標準バケット容量(山積0.08/平積0.06m3)	1.78	供用日			令和7年度版建設機械等損料表02-1 指定事項
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	1	日			
【 単位当り 】	1	日			

1 日 当 り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	1	人			県土木 R8.08
ガソリン レギュラー	5	l			県土木 R8.08
タンパ 及びランマ<賃料> 質量60～80kg	1.38	日			県土木 R8.08
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	1	日			
【 単位当り 】	1	日			

施工代価表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
運転手(一般)	1	人			県土木 R8.08 指定事項
軽油	21	l			県土木 R8.08 指定事項
ダンプトラック[オンロード・ディゼール] 通称2t積級	1.29	供用日			令和8年度版建設機械等損料表03-1 指定事項
ダンプトラック1台損耗費 良好 2～3t積	1.29	供用日			指定事項
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	1	日			
【 単位当り 】	1	日			

1 日 当 り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	1	人			県土木 R8.08 指定事項
ガソリン レギュラー	4	l			県土木 R8.08 指定事項
タンパ 及びランマ<賃料> 質量60～80kg	1.61	日			県土木 R8.08 指定事項
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	1	日			
【 単位当り 】	1	日			

施工代価表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	1	人			県土木 R8.08 指定事項
軽油	3	l			県土木 R8.08 指定事項
振動ロー(舗装用)〔ハイドロポン式〕 運転質量0.5～0.6t	1.23	供用日			令和8年度版建設機械等損料表08-3 指定事項
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	1	日			
【 単位当り 】	1	日			

施工代価表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	1	人			県土木 R8.08 指定事項
ガソリン レギュラー	5	l			県土木 R8.08 指定事項
振動コンパクタ[前進型] 通称40～60kg級	1.4	供用日			令和8年度版建設機械等損料表08-7 指定事項
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	1	日			
【 単位当り 】	1	日			

トラック運転費[クレーン装置付]
通称4～4.5t積級 吊能力2.9t

施工代価表

代価第5006号

頁0038

1 h 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
運転手(特殊)	0.19	人			県土木 R8.08 T=750/140=5.4
軽油	5.3	l			県土木 R8.08
トラック[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級吊能力2.9t	1	h			令和8年度版建設機械等損料表03-3
諸雑費	1	式			端数調整
【 合計 】	1	h			
【 単位当り 】	1	h			

舗装版切断
アスファルト舗装版, 15cm以下, -, -

施工パッケージ

施工第1号
頁0039

【土木工事標準積算基準書(道路編)(R8)】 IV-3-③-3 積算単位：m

区分	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	補正式	備 考
新潟(K)	機械				
東京					
新潟(K1)	コンクリートカッタ〔バキューム式(超低騒音型)・湿式・エンジン駆動〕 通称(切削深)20cm級ﾌﾟﾚｰﾄ 径φ56cm				令和8年度版建設機械等損料表11-11
東京	コンクリートカッタ〔バキューム式・湿式・エンジン駆動〕 超低騒音型 通称(切削深) 20cm級 ブレード径φ56cm				
新潟(R)	労務				
東京					
新潟(R1)	特殊作業員				県土木 R8. 08
東京	特殊作業員				
新潟(R2)	土木一般世話役				県土木 R8. 08
東京	土木一般世話役				
新潟(R3)	普通作業員				県土木 R8. 08
東京	普通作業員				
新潟(Z)	材料				
東京					
新潟(Z1)	コンクリートカッタ (ﾌﾟﾚｰﾄ) 径18ｲﾝﾁ				県土木 R8. 08
東京	コンクリートカッタ (ﾌﾞﾚｰﾄﾞ) 径18ｲﾝﾁ				
新潟(Z2)	ｶﾞｿﾘﾝ ｾｷｭｰﾗｰ				県土木 R8. 08
東京	ｶﾞｿﾘﾝ ｾｷｭｰﾗｰ ﾏﾞｽﾀﾝﾄﾞ				

舗装版切断
アスファルト舗装版, 15cm以下, -, -

施工パッケージ

施工第1号
頁0040

【土木工事標準積算基準書(道路編)(R8)】IV-3-③-3
積算単位：m

区分	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	補正式	備 考
	*** 単位当り ***				
	積算単価（地区：020 津川1（15 新潟県）／2026-08-20）				
	標準単価				

舗装版切断
アスファルト舗装版, 15cm以下, -, -

施工パッケージ

施工第1号 頁0041

【土木工事標準積算基準書(道路編)(R8)】 IV-3-③-3 積算単位：m

計 算 式	
1	P' 積算地区補正単価 = 731.83 x
2	
3	
4	
5	
6	= (円/m)
7	
8	
条 件	
1	舗装版種別：アスファルト舗装版
2	アスファルト舗装版厚：15cm以下
3	コンクリート舗装版厚：-
4	コンクリート+アスファルト(カハ°-)舗装版の全体厚：-
5	
6	
7	
8	
9	
10	

整地
残土受入れ地での処理, -, -

施工パッケージ

【土木工事標準積算基準書(共通編)(R8)】Ⅱ-1-②-36 積算単位：m3

区分	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	補正式	備 考
新潟(K)	機械	■			
東京					
新潟(K1)	バックホウ(クローラ)〔標準〕<賃料> 山積0.8m3(平積0.6m3)	■	■		県土木 R8.08
東京	バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量0.8m3(賃料)		■		
新潟(R)	労務	■			
東京					
新潟(R1)	運転手(特殊)	■	■		県土木 R8.08
東京	運転手(特殊)		■		
新潟(Z)	材料	■	■		
東京			■		
新潟(Z1)	軽油	■	■		県土木 R8.08
東京	軽油 パトロール給油		■		
	*** 単位当り ***				
	積算単価(地区:020 津川1(15 新潟県)/2026-08-20)		■		
	標準単価		■		

整地
残土受入れ地での処理, -, -

施工パッケージ

施工第2号
頁0043

【土木工事標準積算基準書(共通編)(R8)】Ⅱ-1-②-36
積算単位：m3

計 算 式	
1	P' 積算地区補正単価 = 133.07 x
2	
3	
4	
5	
6	= (円/m3)
7	
8	
条 件	
1	作業区分：残土受入れ地での処理
2	施工数量：-
3	障害の有無：-
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

積込（ルーズ）【仮置き場でのAs塊の積込み】
破碎岩, 土量50, 000m3未満

施工パッケージ

施工第3号 頁0044

【土木工事標準積算基準書(共通編)(R8)】Ⅱ-1-②-37 積算単位：m3

区分	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	補正式	備 考
新潟(K)	機械				
東京					
新潟(K1)	バックホウ(クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(2014年規制)〕 バケット容量0. 8m3				令和8年度版建設機械等損料表02-11
東京	バックホウ (クローラ型) 〔標準型・排出ガス対策型 (2014年規制) 〕 バケット容量0. 8m3				
新潟(R)	労務				
東京					
新潟(R1)	運転手(特殊)				県土木 R8. 08
東京	運転手 (特殊)				
新潟(Z)	材料				
東京					
新潟(Z1)	軽油				県土木 R8. 08
東京	軽油 パトロール給油				
	*** 単位当り ***				
	積算単価 (地区：020 津川1 (15 新潟県)／2026-08-20)				
	標準単価				

積込（ルーズ）【仮置き場でのAs塊の積込み】
破碎岩, 土量50, 000m3未満

施工パッケージ

施工第3号 頁0045

【土木工事標準積算基準書(共通編)(R8)】Ⅱ-1-②-37 積算単位：m3

計 算 式	
1	P' 積算地区補正単価 = 307.41 x
2	)
3	
4	
5	
6	= (円/m3)
7	
8	
条 件	
1	土質：破碎岩
2	作業内容：土量50, 000m3未満
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

殻運搬
舗装版破碎, 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm超)又は(騒音対策必要), 無し, 60.0km以下

施工パッケージ

【土木工事標準積算基準書(共通編)(R8)】Ⅱ-2-25-7 積算単位：m3

区分	代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	補正式	備 考
新潟(K)	機械				
東京					
新潟(K1)	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] (タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む) 通称10t積級				
東京	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)				
新潟(R)	労務				
東京					
新潟(R1)	運転手(一般)				県土木 R8.08
東京	運転手 (一般)				
新潟(Z)	材料				
東京					
新潟(Z1)	軽油				県土木 R8.08
東京	軽油 パトロール給油				
	*** 単位当り ***				
	積算単価 (地区：020 津川1 (15 新潟県)／2026-08-20)				
	標準単価				

殻運搬

舗装版破碎, 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm超)又は(騒音対策必要), 無し, 60.0km以下

施工パッケージ

施工第4号

頁0047

【土木工事標準積算基準書(共通編)(R8)】Ⅱ-2-25-7

積算単位：m3

計 算 式	
1	P' 積算地区補正単価 = 7536.2 x
2	)
3	
4	
5	
6	= (円/m3)
7	
8	
条 件	
1	殻発生作業：舗装版破碎
2	積込工法区分：機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm超)又は(騒音対策必要)
3	DID区間の有無：無し
4	運搬距離：60.0km以下
5	
6	
7	
8	
9	
10	

単価調書

頁0048

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【労務費】					
交通誘導警備員B	4	人			県土木 R8.08
土木一般世話役	0.463	人			県土木 R8.08
普通作業員	2.159	人			県土木 R8.08
特殊作業員	1.455	人			県土木 R8.08
運転手(一般)	0.537	人			県土木 R8.08
運転手(特殊)	0.074	人			県土木 R8.08
【損料・賃料】					
コンクリートカッタ[ハキューム式(超低騒音型)・湿式・エンジン駆動] 通称(切削深)20cm級プレート径φ56cm	0.154	供用日			令和8年度版建設機械等損料表11-11

単価調書

頁0049

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
タンパ°及びリソマ<賃料> 質量60～80kg	0.364	日			県土木 R8.08
タンポ°トラック[オンロード・デ°イ°セル] 通称2t積級	0.631	供用日			令和8年度版建設機械等損料表03-1
タンポ°トラック[オンロード・デ°イ°セル] (タイヤ損耗費及び補修費 (良好) 含む) 通称10t積級	0.061	供用日			
タンポ°トラックタイヤ損耗費 良好 2～3t積	0.631	供用日			
トラック[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級吊能力2.9t	0.31	h			令和8年度版建設機械等損料表03-3
バックホ°(クローラ) [標準]<賃料> 山積0.8m3 (平積0.6m3)	0.02	日			県土木 R8.08
バックホ°(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (2014年規制)] バ°ケット容量0.8m3	0.002	供用日			令和8年度版建設機械等損料表02-11
小型バックホ°(クローラ型) [標準型・排対型 (1次基準)] (2026廃止) 標準バ°ケット容量 (山積0.08/平積0.06m3)	0.567	供用日			令和7年度版建設機械等損料表02-1
振動コンパ°クタ[前進型] 通称40～60kg級	0.09	供用日			令和8年度版建設機械等損料表08-7

単価調書

頁0050

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 運転質量0.5～0.6t	0.039	供用日			令和8年度版建設機械等損料表08-3
【材料費】					
⑨密粒度アスコン(13F)	1.006	t			県土木 R8.08
Kシリーズ WZKR 750×560	1	組	275,000		阿賀町上下水道課調査単価
アスファルト乳剤 PK-3°ライムコート用	10.08	l			県土木 R8.08
ガソリン レギュラー	4.041	l			県土木 R8.08
クラッシュヤーン 40mm	2.032	m3			県土木 R8.08
コンクリートカッター (プレート°) 径18インチ	0.048	枚			県土木 R8.08
コンクリート座台 TS 2 φ620×φ320	1	個	10,000		阿賀町上下水道課調査単価

単価調書

頁0051

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート用骨材 砂(洗い) 荒目	7.98	m3			県土木 R8.08
フランジ 接合材 7.5K RF型 φ75mm B・N・P含む	2	組	11,500		阿賀町上下水道課調査単価
切断後鑄鉄管の吊り上げ、積み込み作業 φ200 ダクタイル鑄鉄管 クレーン付きトラック4.0～4.5t積2.9t吊り	14.5	m	4,664		阿賀町上下水道課調査単価
支持金具撤去後の橋体補修工 無収縮モルタル等	4	箇所	20,000		阿賀町上下水道課調査単価
既設支持金具撤去工	14.5	m	14,630		阿賀町上下水道課調査単価
添架管切断工 φ200 ダクタイル鑄鉄管 劣化が著しい状態	14	箇所	7,375		阿賀町上下水道課調査単価
無収縮モルタル 鉄蓋用(25kg/袋)	0.008	m3			
粒度調整碎石 40mm	1.524	m3			県土木 R8.08
軽油	22.299	l			県土木 R8.08

単価調書

頁0052

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
【処分費】					
アスファルト廃材引取料金 (有)斎藤砂利/五泉市大蔵字廣瀬島1715番地1(0250-47-2339)	0.9	t			県土木 R8.08 処:
撤去管運搬処分費 支持金具・撤去管等	1	式		80,000	阿賀町上下水道課調査単価 処:
【管材費】					
NI形水道用地下式消火栓排気弁 SS355Air町野LL型+副弁100Hセット 75×2 1/2 呼び圧力0.75MPa	1	個	240,000		阿賀町上下水道課調査単価 管:
VSジョイント SQVS 呼び径 75	1	個	34,900		阿賀町上下水道課調査単価 管:
ダクタイル鋳鉄異形管 K形 栓 呼び径200mm	1	個	28,300		阿賀町上下水道課調査単価 管:
ダクタイル鋳鉄異形管 フランジ形 フランジ短管 呼び径75×500mm 7.5K	1	個			建2026年4月999頁 円 積2026年4月111頁 円 管:
メカチーフ型 SQVTF 呼び径 75×75	1	個	58,080		阿賀町上下水道課調査単価 管:

単価調書

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
水道用耐衝撃性塩ビ管 HIVP 呼び径75 定尺4m	0.25	本			建2026年4月691頁 円 積2026年4月814頁 円 管:
管帽鋳鉄管用 MCKP-KG 呼び径 200	2	個	76,250		阿賀町上下水道課調査単価 管:

数量計算書

【橋梁添架配水管撤去工】

○ 埋設部分撤去工

・ 資材費

ダクタイル鋳鉄異形管 K 形 栓 $\phi 200\text{mm}$ N=1 個

管帽 鋳鉄管用 $\phi 200\text{mm}$ MCKP-KG N=2 個

・ 労務費

メカニカル継手工 $\phi 200\text{mm}$ 以下 特殊押輪割り増し有・離脱割り増し有 N=2 口

・ 土工費

舗装版切断 $L=1.5\text{m} \times 4 \text{ 辺} \times 2 \text{ 箇所} = 12.0\text{m}$ $t = 15\text{cm}$ 以下

舗装版破碎 $A=1.5\text{m} \times 1.5\text{m} \times 2 \text{ 箇所} = 4.5\text{m}^2$ $t=5\text{cm}$

As 塊運搬 $V=1.5\text{m} \times 1.5\text{m} \times 0.05\text{m} \times 2 \text{ 箇所} = 0.2\text{m}^3$ (現場～仮置き場迄 $L=2.0\text{km}$ 以下)

As 塊運搬 $V=1.5\text{m} \times 1.5\text{m} \times 0.05\text{m} \times 2 \text{ 箇所} = 0.2\text{m}^3$ (仮置き場迄～処分場 $L=60.0\text{km}$ 以下)

As 塊運搬 $V=1.5\text{m} \times 1.5\text{m} \times 0.05\text{m} \times 2 \text{ 箇所} = 0.2\text{m}^3$ (仮置き場での積込み $L=2.0\text{km}$)

As 塊処分 $t = 1.5\text{m} \times 1.5\text{m} \times 0.05\text{m} \times 2 \text{ 箇所} \times 2.35 = 0.5 \text{ t}$

上層路盤 $A=1.5\text{m} \times 1.5\text{m} \times 2 \text{ 箇所} = 4.5\text{m}^2$ $t=15\text{cm}$ M40

下層路盤 $A=1.5\text{m} \times 1.5\text{m} \times 2 \text{ 箇所} = 4.5\text{m}^2$ $t=20\text{cm}$ 40-0CR

表層工 $A=1.5\text{m} \times 1.5\text{m} \times 2 \text{ 箇所} = 4.5\text{m}^2$ $t=5\text{cm}$ ⑨密粒度 As13F

掘削 $V=1.5\text{m} \times 1.5\text{m} \times 0.95\text{m} \times 2 \text{ 箇所} = 4.3\text{m}^3$

埋戻し $V=1.5\text{m} \times 1.5\text{m} \times 0.80\text{m} \times 2 \text{ 箇所} = 3.6\text{m}^3$ 購入土

発生土運搬 $V=1.5\text{m} \times 1.5\text{m} \times 0.95\text{m} \times 2 \text{ 箇所} = 4.3\text{m}^3$

発生土敷均し $V=1.5\text{m} \times 1.5\text{m} \times 0.95\text{m} \times 2 \text{箇所} = 4.3\text{m}^3$

○ 橋梁添架部分撤去工

・労務費

添架管切断工	ダクタイル鋳鉄管	$\phi 200\text{mm}$	N=14 箇所
上記鋳鉄管の吊り上げ、積み込み作業	$\phi 20\text{mm}$	L=14.5m	※1.0m 程度の切断辺
既設支持金具撤去工	橋体補修	L=14.5m	
撤去管及び支持金具の運搬処分		N=1 式	

○ 排泥設備設置工

・資材費

水道用耐衝撃性塩ビ管	HIVP	$\phi 75\text{mm}$	定尺 4m/本	L=1.0m
VS メカジョイント	$\phi 75\text{mm}$	N=1 個		
メカチーズ F 型	$\phi 75\text{mm} \times \phi 75\text{mm}$	N=1 個		
ダクタイル鋳鉄異形管	フランジ形	フランジ短管	$\phi 75\text{mm} \times 500\text{mm}$	N=1 個
N1 形水道用地下式消火栓排気弁	SSS355Air 町野 LL 型+副弁	100H セット	$\phi 75\text{mm}$	N=1 個
上記筐体	(レジンコンクリート製 鉄蓋含む)	トミス製 K シリーズ	WZKR	N=1 組
上記コンクリート座台	TS2	620×320	N=1 個	
フランジ接合材	RF 型	$\phi 75\text{mm}$	7.5K B・N・P 含む	N=1 組

・労務費

硬質塩ビ管据付工	$\phi 75\text{mm}$	L=1.0m
----------	--------------------	--------

メカニカル継手工 特殊押輪割り増し有・離脱防止割り増し無し $\phi 75\text{mm}$ 4口
 地下式消火栓設置工 $\phi 75\text{mm}$ N=1 箇所
 上記ボックス設置工 $700\text{mm} \times 500\text{mm}$ 鉄蓋+上部壁 200mm+下部壁 400mm+底板 40mm 1箇所

・土工費

舗装版切断 $L=1.5\text{m} \times 2\text{辺} + 2.0\text{m} \times 2\text{辺} = 7.0\text{m}$ $t=15\text{cm}$ 以下
 舗装版破碎 $A=1.5\text{m} \times 2.0\text{m} = 3.0\text{m}^2$ $t=5\text{cm}$
 As 塊運搬 $V=1.5\text{m} \times 2.0\text{m} \times 0.05\text{m} = 0.15\text{m}^3$ (現場～仮置き場迄 $L=2.0\text{km}$ 以下)
 As 塊運搬 $V=1.5\text{m} \times 2.0\text{m} \times 0.05\text{m} = 0.15\text{m}^3$ (仮置き場迄～処分場 $L=60.0\text{km}$ 以下)
 As 塊運搬 $V=1.5\text{m} \times 2.0\text{m} \times 0.05\text{m} = 0.15\text{m}^3$ (仮置き場での積込み $L=2.0\text{km}$)
 As 塊処分 $t = 1.5\text{m} \times 2.0\text{m} \times 0.05\text{m} \times 2.35 = 0.35\text{ t}$
 上層路盤 $A=1.5\text{m} \times 2.0\text{m} = 3.0\text{m}^2$ $t=15\text{cm}$ M40
 下層路盤 $A=1.5\text{m} \times 2.0\text{m} = 3.0\text{m}^2$ $t=20\text{cm}$ 40-0CR
 表層工 $A=1.5\text{m} \times 2.0\text{m} = 3.0\text{m}^2$ $t=5\text{cm}$ ⑨密粒度 As13F

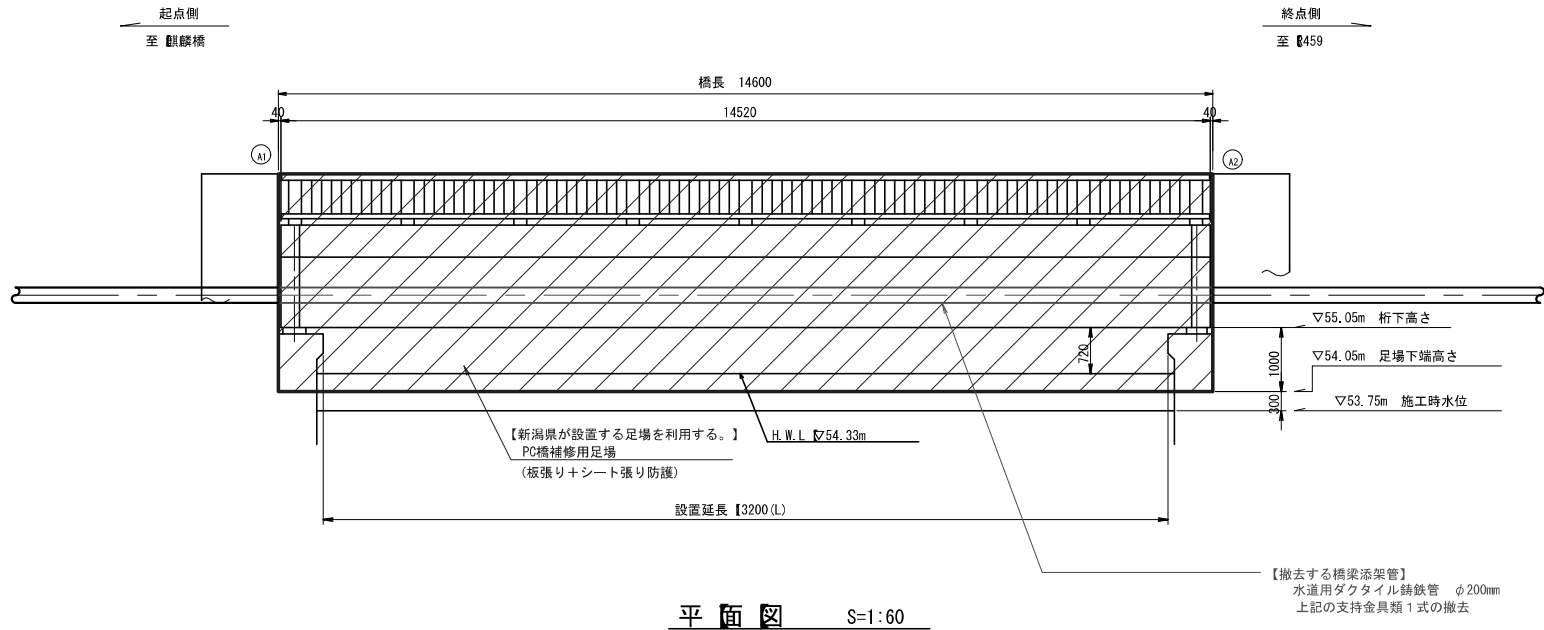
掘削 $V=1.5\text{m} \times 2.0\text{m} \times 0.8\text{m} = 2.4\text{m}^3$
 埋戻し $V=1.5\text{m} \times 2.0\text{m} \times 0.5\text{m} = 1.5\text{m}^3$ 購入土
 発生土運搬 $V=1.5\text{m} \times 2.0\text{m} \times 0.8\text{m} = 2.4\text{m}^3$
 発生土敷均し $V=1.5\text{m} \times 2.0\text{m} \times 0.8\text{m} = 2.4\text{m}^3$

津川水道施設 伊勢宮橋添架配水管撤去工事 計画平面図

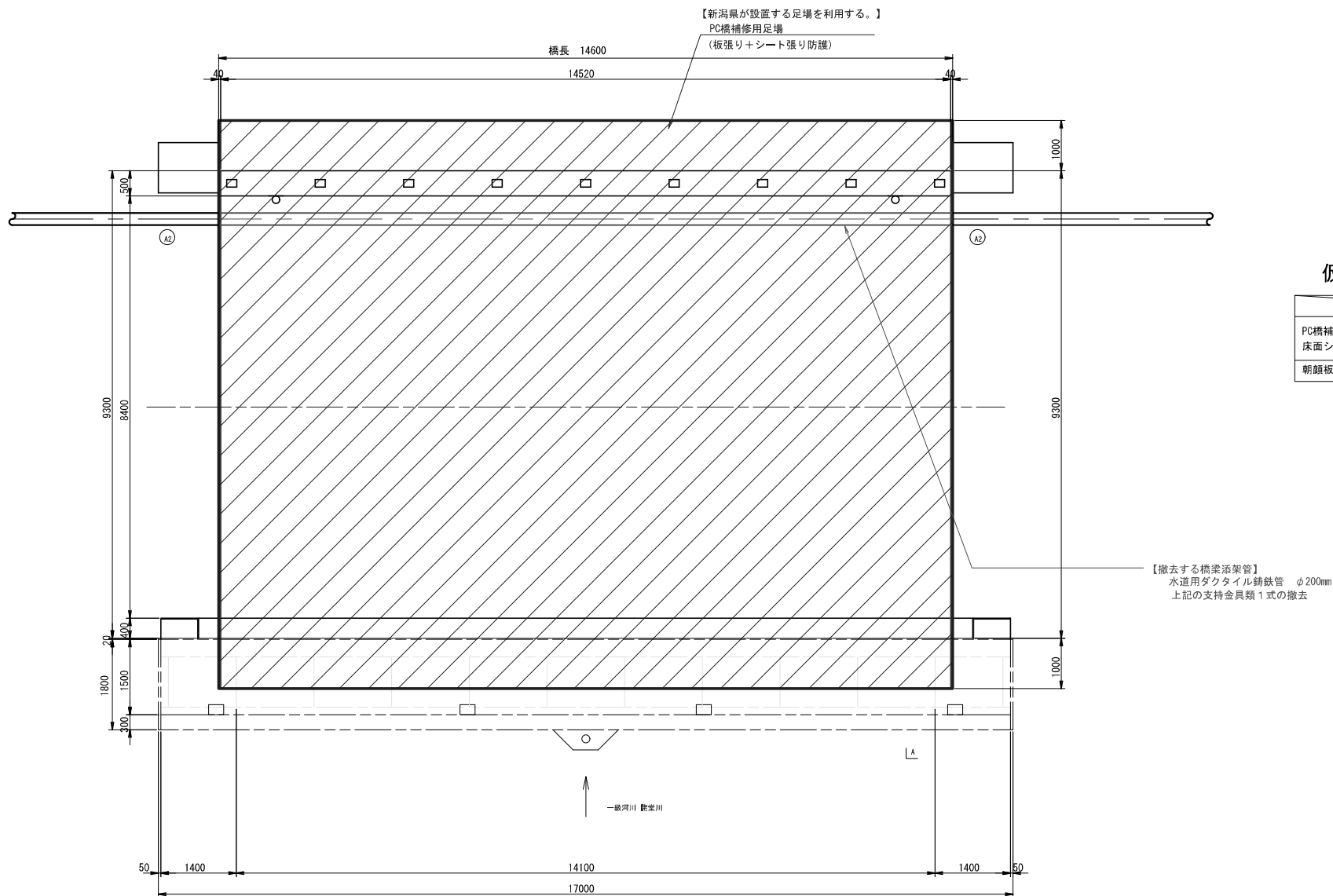


伊勢宮橋 仮設足場図【参考図】

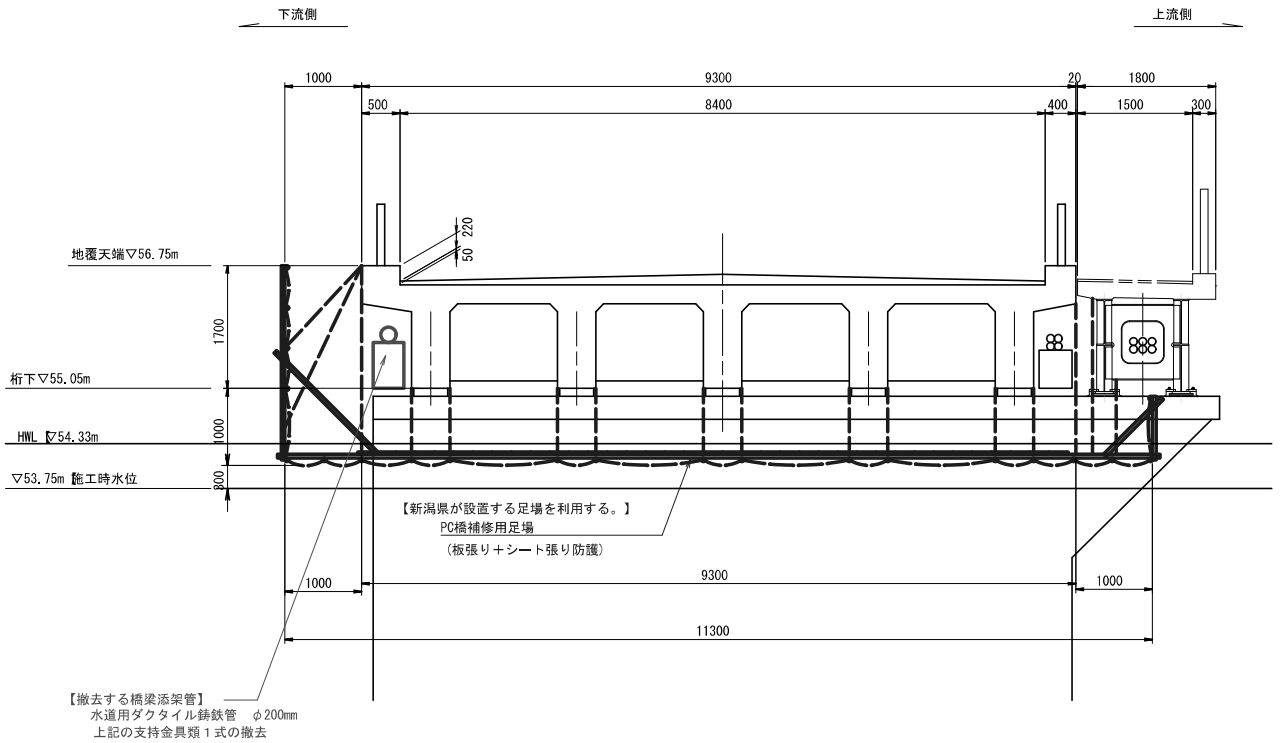
側面図 S=1:60



平面図 S=1:60



断面図 S=1:50



仮設足場数量

	幅 (m)	延長 (m)	面積 (m ²)	備【特】
PC橋補修用足場 床面シート張防護	11.3	13.2	150.0	
朝顔板張防護+シート張防護 (片側)			75.0	朝顔片側

足場数量の算出は「橋梁架設工事の積算 5 (社) 日本建設機械施工協会」に基づいて算出

注記)

- 実際の足場形状は現地状況を確認の上、決定【【】すること。
- 足場は、桁下より1000mm以内とすること。
- 施工時水位を超える異常出水が発生する可能【 性がある場合は、足場を一時撤去等すること。

年度		【 工事番号		【 号		
主要地方道		徳	阿賀	新	津川	地内
新発田津川		筋	市			
工事						
縮 尺		図 示		図面全 21 葉の 13		
測 量					年 月	
設 計						